

# 第9回 新西部水処理センター環境モニタリング委員会

## 議事要旨

■日時：令和元年8月2日（金）14:00～16:00

■会場：天神ビル11階6号会議室

■出席者：

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 川口 栄男 | 九州大学 名誉教授            |
| 河野 智謙 | 北九州市立大学国際環境工学部 教授    |
| 楠田 哲也 | 九州大学 名誉教授            |
| 原田 昌佳 | 九州大学大学院農学研究院 准教授【欠席】 |
| 安井 英斉 | 北九州市立大学国際環境工学部 教授    |
| 山田真知子 | 福岡女子大学 名誉教授          |
| 小野 仁  | 日本野鳥の会福岡支部 代表        |

(行政側出席者)

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 中村 伸二 | 道路下水道局 下水道施設部長            |
| 佐藤 浩  | 道路下水道局 下水道施設部 施設管理課長      |
| 管谷 悌治 | 道路下水道局 下水道施設部 施設整備課長      |
| 永井 久子 | 道路下水道局 下水道施設部 水質管理課長      |
| 守田 幸雄 | 道路下水道局 下水道施設部 西部水処理センター所長 |
| 安永 英治 | 道路下水道局 計画部 下水道計画課長        |

(順不同、敬称略)

### 1 開会

### 2 挨拶 道路下水道局 下水道施設部長

### 3 報告事項

- ・人事異動に伴う行政側出席者の変更について

### 4 議事

- ・平成26～30年度新西部水処理センター環境監視結果（案）～年次報告～  
資料5に基づき、事務局より説明した。

議事について、以下のような意見が出された。

<施設概要>

- ・供用後の年間放流量（日平均放流量）がどの程度であったかを追記すること。
- ・今後、センターへの流入水量の増加に伴い、施設を増設する可能性があることを明記しておくこと。

<環境監視項目1：放流河川水質>

- ・監視結果の記載では、排水基準の設定の考え方を踏まえた表現に修正すること。

<環境監視項目6：今津干潟および周辺の生態系>

- ・環境監視調査を再度実施した場合などにおいて参考となるように、調査方法は具体的に記載しておくこと。
- ・平成25年の高水温により減少したアマモ場は、同年において近隣の地域でもみられていたことを追記すると、考察に対する説得力が増す。

<数値表>

- ・事前調査で測定した河川流量など、本環境監視調査で得られた貴重なデータは、数値表に整理しておくこと。

<環境監視結果のまとめとして>

- ・施設を増設した場合には、環境監視調査を再度実施することを、委員会での提言としたい。

<概要版>

- ・評価に記載している変動範囲や経年変動傾向は、きちんと根拠をもって判断していることがわかるように、コラムでもいいので、追記しておくとうわかりやすい。

## 5 連絡事項

今回、ご指摘いただいた点に対する資料の反映については、議事要旨とあわせて、確認いただきたいと考えている。

## 6 閉会

以上